

▼ピットイン・ピットアウトについての補則事項（規則書第11条）

1. ピットインについて

- 1) ピットインを行う車両は、パドック内ピットロード入口に設置されるタイムカード印字場所で停止して下さい。担当オフィシャルがタイムカードを印字させ発券します。
※印字された時刻が【ピットイン時刻】となります。
- 2) その後、各チーム員が『ゼッケンNo.』の記入と『ピットインの目的』にチェックを入れてください。
※筆記用具は各自で用意して下さい。

例)

↓ ピットイン時刻印字場所	↓ ゼッケンNo.
1307-07 13:35	100
↑ チェックを入れてください	
<input checked="" type="checkbox"/> ドライバー交代 ← 指定場所にて行うこと	
<input checked="" type="checkbox"/> 給油 ← 給油エリア内で行うこと (5分間のピットストップ)	
<input type="checkbox"/> その他	
↓ ピットアウト時刻	
	※ピットアウト時刻は記入せずにピット出口のスタッフに渡して下さい。

重要
記入が無いと
義務ピットインの
回数にカウント

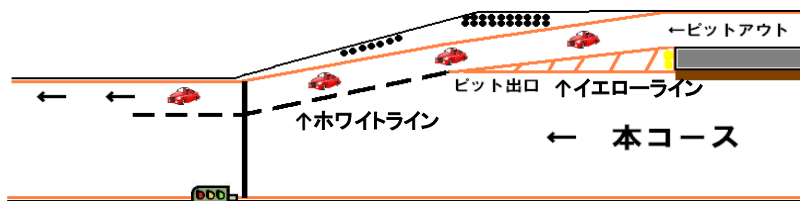
例) 100号車が13:35にピットインし、ドライバー交代と給油をする場合。
給油を行う場合は「13:35」から5分間停止となる為、ピットアウト可能時刻は「13:40」となる。
「ピットアウト時刻」とは、ピットアウトして計測ラインを通過した時刻を指す。

- ※タイムカード発行待ちの渋滞を予測した上でピットインしてください。
- ※「義務ピットイン」や「給油」を行う際は必ずカードを受け取り、記入してください。
- ※給油を行ったチームはピットにて5分間時間調整をしてください。ピット出口で待つことはできません。ピット出口のスタッフはコースインの誘導のみ行うので5分経過より前にピット出口に来た場合でも、そのままコースインとなり、給油ストップ義務違反でペナルティーとなります。

※1時間耐久はレース中の給油は禁止です。

2. ピットアウトについて

- 1) 予定の工程を終えた車両はピット出口へ向かいます。
- 2) ピット出口のスタッフへカードを渡すとコースインとなります。コースの特性上、コース内が混雑している場合は事故防止の為、車両の間隔が空いている場所でしかコースインができません。
※安全の為ですのでご了承ください。
- 3) コースインする車両は、コース上を走行している他の車両に注意しながらピット出口のイエローラインとホワイトライン（点線）をカットしないようにコースへ合流してください。



- 4) コース合流後も十分な速度に達するまでは、ホームストレートの右側を走行してください。
- 5) 本コース上を走行している車両はホワイトラインを横切ることができます。
- 6) ピットアウトの際、ホワイトラインをカットしたり低速度のままコースを横断するような行為を行った場合、ペナルティーの対象となる場合があります。

3. 「義務ピットイン」について

- 「義務ピットイン」とは、レース中にピットインし、ドライバー交代を行うことを指します。
※レッカー移動によるピットイン、赤旗提示後のピットイン、その他競技長指示によるピットインの場合は「義務ピットイン」の回数にはカウントされません。